

宮城県幼児教育センター

「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」の普及啓発の取組を推進するとともに、幼児教育の主たる担い手である市町村・設置者等の理解と協力を得ながら、幼稚園・保育所・認定こども園等における幼児教育の内容面の質の向上を図ります。

研 修

- 保幼小合同の研修
- 園内研修の推進・充実
- 市町村・設置者等の研修

支 援

- 幼児教育アドバイザー派遣
- 架け橋期のコーディネーター等育成
- 情報提供・相談窓口の一元化

公私・施設類型の区別のない幼児教育の質の向上
教育・保育の現場や市町村・設置者等の支援

- 幼児教育に関する調査
- 幼児教育に関する研究協議
- 架け橋プログラムへの理解促進

研 究

令和3年4月より

義務教育課内設置



宮城県では、幼児期を生涯にわたる人格形成の基礎を培う時期、すなわち「学ぶ土台づくり」の時期として捉え、家庭や幼稚園・保育所・認定こども園などのいずれにおいても充実した幼児教育が行われ、小学校へ入学する時期までに、子供たちが豊かな心情や学ぶとする意欲、健全な生活を送る態度などを身に付けることを目指しています。

目指す
子供の姿

元気いっぱい、夢いっぱい、瞳かがやく“みやぎっ子”
～ 遊びや自然・人とのかかわりを通して、豊かな心をはぐくむ ～

基本方向 1

親子間の愛着形成の促進

取組 1 親子でのふれあいのすすめ

基本方向 2

基本的な生活習慣の確立

取組 2 運動・食事・睡眠のすすめ

基本方向 3

豊かな体験活動による学びの促進

取組 3 心動かされる体験活動のすすめ

基本方向 4

幼児教育の充実のための環境づくり

取組 4 親の学びと育ちの支援の充実

取組 5 地域の支援体制の充実

取組 6 子供の多様性に応じた支援

取組 7 幼児期の教育・保育の質の向上

宮城県幼児教育センターの主な取組内容

幼児教育の内容面の質の向上を図るため、公私・施設類型の区別なく、専門・専任の職員が

研修・支援とその基盤となる研究の3つの取組を行います。

研 修

研修の充実

保幼小合同研修会（広域型）

- 全県又は圏域全体対象
- 全国的・全県的な動向・課題等

保幼小合同研修会（小単位型）

- 小学校区単位
- 教育・保育の現場の実践に近い内容

ICTを活用した研修教材提供

- 園内研修に活用できる動画教材等
- 研修機会の確保・効率的な研修

市町村担当者研修会
園（所）長等研修会

- 幼児教育の質の向上への理解促進
- 教育・保育の内容面の改善・充実

設置者等の
理解促進

支 援

幼児教育アドバイザー派遣事業（施設要請型）

- 幼児教育施設単位
- 園内研修等のサポートに関する指導助言

幼児教育アドバイザー派遣事業（定期巡回型）

- 市町村、小学校区単位
- 保幼小の円滑な接続に関する指導助言

NEW 架け橋期のコーディネーター等育成
（養成講習・人材バンク等）

- 地域で相談できる指導助言者の育成
- 架け橋期のコーディネーター等の人材確保

幼児教育ポータルサイトによる
ワンストップの情報提供

- 情報提供・相談窓口の一元化
- 教職員や保護者等の利便性の向上

情報提供
の充実

研 究

幼稚園教育課程
宮城県研究協議会

- 文部科学省提示の協議主題に関する全県的な研究協議

幼児教育に関わる
実態調査・アンケート

- 「学ぶ土台づくり」の取組に関する実態把握・課題分析

NEW 架け橋プログラム拠点地域
における実践研究

- 「架け橋プログラム」の更なる理解促進

